

# 民主

PRESS MINSHU

2011年5月1日

号外 三重5区版

民主党プレス民主編集部

〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話03-3595-9988 (代表)  
press@dpj.or.jp  
http://www.dpj.or.jp

## 民主党三重県第5区総支部長 衆議院議員 藤田大助 活動報告掲載



全壊した石巻門脇郵便局を調査

### 東日本大震災被災地を現地調査

民主党三重県第5区総支部長・衆議院議員 藤田大助は 4月 25 日、東日本大震災で甚大な被害のあった宮城県に入り、石巻市、東松島市などで現地調査を行った。

藤田大助は「郵政事業の民営化後、三事業が分断されたことによる問題点がこの震災でも様々な形で出てきており、復旧・復興の障害になっている現状を改めて認識した」と語り、「被災された方々への支援、そして災害時における地域の安全・安心を確保するための郵政事業のあり方についても、しっかりと取り組んでいくので皆さんもがんばってほしい」と激励した。

### 石巻郵便局を訪問

藤田大助は東日本大震災で大きな被害を受けた石巻市を訪れ、現地調査を行った。石巻門脇郵便局をはじめ、津波の被害が大きかった現場を視察し、石巻郵便局で郵便局長や職員から意見を聞いた。地域の郵便局長からは「通帳の再発行や、保険の請求などに業務が集中しており、今、通常の5倍ぐらいの利用者数ではないか。大変な仕事量だが職員はしっかりと取り組んでいる」と報告を受けた。

### 東松島市でカキ養殖業者を訪問

藤田大助は同日午後東松島市で被害にあった漁業関係者と今後の支援のあり方について協議し、その後被害を受けた共同カキ処理場などを調査した。

カキ養殖業者からは「カキ養殖は壊滅的な被害を受けている。厳しい状況だが、がんばってなんとか事業を再建していきたい。国からもしっかりと支援をお願いしたい」との要望を受けた。

それに対し藤田大助は、「私の地元も宮城の種ガキを仕入れてカキ養殖を行っている。宮城のカキ養殖の問題は私たち三重県の漁業にも関わる問題だ。今日お伺いしたことを党や政府に伝

えるとともに、私自身も一生懸命取り組んでいく」と力強く語った。

また、視察に同行した東松島市商工会関係者からも、「約150の事業者の建物が倒壊するなど、約860の会員事業者のほとんどが何らかの被害を受けている。今後廃業が増え、雇用の場が失われていくことが危惧される」と、被災した商工業の現状と要望を聞いた。

藤田大助は「地域の商工業へ金融支援を含めて多方面から支援を行い、被災地の商工業が事業を存続できるようにしていくことが必要。そのことが被災地の経済、そして日本の経済の再生につながる」と語った。



種ガキの被害について説明を受ける



被害にあった共同カキ処理場を調査

## 情報発信中!

藤田大助ホームページアドレス

<http://www.f-daisuke.jp/>



ブログ更新中!

## 党員・サポーター募集中!

### あなたも民主党に参加しませんか?

民主党の運営と活動を支え、ともに行動する党員サポーターを募集しています。民主党の理念と政策に賛同する、18歳以上の方ならどなたでもなれます。

◆党員 党費 6,000円

◆サポーター 会費 2,000円

詳しくは下記連絡先にお問い合わせください。

【連絡先】 民主党三重県第5区総支部 藤田大助事務所

〒519-0505 三重県伊勢市小俣町本町 180-2 TEL: 0596-63-5517 FAX: 0596-63-5518